

令和 5 年度 第 2 回 静岡県作業療法士会理事会 議事録

1. 開催日時 令和 5 年 6 月 10 日 午後 1 時 00 分～4 時 02 分
2. 開催場所 公益社団法人 静岡県作業療法士会事務局 会議室
(静岡市葵区昭和町 9-5 第二大石ビル 8F)
3. 出席者
理事総数 15 名
出席理事 13 名
代表理事 岡庭隆門 (議長)
理 事 稲葉 洋介 建木 健 岡本 博行 武内 元 秋山 尚也 生田 純一
大石 裕也 藤田 さより 齊藤 洋平 伊井 玄 大塚 昭宏 加納 彰
監 事 小笠原 誠 秋山 恭延
事 務 局 市川志帆 坂中里歌 高岡 留美
4. 決議事項
第 1 号議案 令和 5 年度静岡県作業療法士会総会の議決について (報告)
及び令和 5 年度役員体制について
第 2 号議案 各部局からの決議事項
5. 報告事項
報告第 1 号 第 36 回静岡県作業療法学会報告
報告第 2 号 各部・WG 報告 (職務執行状況・修正対応の報告)
6. 開会
事務局が定数を満たしていることを報告し、議長は本会が成立していることを宣言した。
7. 議事の経過要領及びその結果 (決議事項)
 - 1) 第 1 号議案 令和 5 年度静岡県作業療法士会総会の議決について (報告)
及び令和 5 年度役員体制について (岡庭会長)
 - ・代表理事の選出は建木氏より岡庭氏を推薦し、慎重に協議をし盤上一致で承認された
 - ・役員体制については、福祉機器は生活行為工夫情報に一任する (加納理事)→役員体制について、承認
 - ・作業療法連盟と静岡県作業療法士会の橋渡しを稲葉理事に依頼 (補佐秋山監事)
 - 県士会理事と連盟の代表を兼ねる件は定款には定められていない (武内事務局長)
 - 今後は作業療法連盟担当理事として活動する→連盟担当理事について、承認
 - ・総会について、令和 4 年度活動報告・決算報告が承認され、予算の報告を行った
 - 2) 第 2 号議案 各部局からの決議事項
 - (1) 財務部 (岡本理事)
 - ①部員承認
 - 部員異動：新規部員 1 名→承認
 - (2) 広報部
 - ①部員承認
 - 部員異動：新規部員 3 名→承認
 - (3) 地域事業部 (建木理事)
 - ①メディメッセージ 2023 の当日スタッフの募集について
 - 2022 年度実績 (1 日目：21 名 2 日目：21 名)
 - 今年度の募集について、養成校学生への依頼は、役割作り等で運営上の課題がある
 - ・開催日は 2023 年 10 月 28・29 日、場所は西部地区で開催
 - ・教員の引率や学生の限定的な役割も視野に養成校と連携を図っていく→内容等を検討し、養成校とも相談していく

(4) 事務局 (武内事務局長)

- ①袋井特別支援学校 (姿勢や動作等の指導助言) 依頼⇒小笠原誠氏
- ②静岡市精神保健福祉審議会委員の推薦⇒山本晃弘氏
- ③静岡市障害者自立支援協議会支援部会委員⇒山本晃弘氏
- ④第29回日本難病看護学会事務局より後援名義申請依頼

→承認

- ・新規入会者 16名

→承認

(5) 総務部

①学生会員 (藤田理事)

- ・養成校への案内文を作成
- ・公式ラインを学生会員にも案内しても良いか。
(研修会への学生参加の可否や料金設定の掲載が必要になる)
- ・新しく入会した会員に県士会のクリアファイルをプレゼントしてはどうか。(500枚未満)
- ・会員への周知は会報誌を用いたい。
(質疑)
- ・公式ラインについて、登録者数が200人を超えると有料になる (建木理事)
→公式ラインの有料化についての検討を含めて、承認
- ・学生会員の研修会参加については非会員との兼ね合いがあるのではないか (生田理事)
- ・協会会費が関係している研修会の学生は参加できない (秋山理事)
- ・基本的には学生の研修会参加を可能として、非該当の研修会は参加条件を記載 (岡庭会長)
- ・学生会員規程に追記し、運用目標は上半期 (藤田理事)

→学生会員の研修会参加について、承認

- ・クリアファイルの配布について

→承認

②部員委嘱状 (武内事務局長)

部員名簿の提出を依頼したい

【準備するもの】

- ・委嘱状
- ・就任承諾書
- ・理事・監事・役員・部員規程
- ・自家用車使用誓約書
- ・部員謝金口座確認 (財務) の発送

→部員名簿の未提出部局への提出を依頼

③部員の選任・退任に関するガバナンス整備 (武内事務局長)

- ・理事会規則、理事監事役員部員規程、理事会承認が必要な事象の文書で規定されている。
法令上は、重要な使用人のみ審議事項として扱い、部員については、予算に関わる謝金について支給有無を審議し承認を得る必要があると感じる。

(質疑)

- ・任期満了での退任は報告。任期途中での進退は、謝金の取り扱いについて必要に応じて審議。
- ・支給可否の判断が難しいため、当人と担当理事にて協議。基本的には謝金は籍があれば支払い、謝金なしの場合に審議事項とする

→中途退任者については、必要時には審議を行うことで、承認

④県士会活動協力への感謝を表現する取り組み (武内事務局長)

県士会活動にご尽力された会員 (表彰委員会表彰には非該当) が、退任される際に感謝を表現したい。

(質疑)

- ・退任者の貢献度を会員に周知することが大切だと思う。表彰委員会の表彰とは、分けて広報誌への掲載はどうか。(大塚理事)

→総務部主導に関連する委員会や部局との連携を図り進めていくことで、承認

⑤倫理委員会の検討組織について (藤田理事)

協会の倫理委員会へ事案が直接上がっている。県士会としても、相談窓口の仕組みを作りたい。総務部に紐づけて進めて良いか。新規部員を募集。

→承認

(6) 第37回静岡県作業療法学会（大塚理事）

①公開講座講師について

山口達也氏（株式会社山口達也）を検討している。

（質疑）

- ・メディアにも大きく取り上げられた方であり、様々な意見をもつ方もいる。
- ・意見に対する適切な対応にも苦慮するため、慎重に議論を進めて欲しい。

→公益社団法人の活動として再検討していくため、保留

8. 報告事項

1) 報告第1号 第36回静岡県作業療法学会報告

下記参照

2) 報告第2号 各部・WG報告（職務執行状況・修正対応の報告）

(1) 財務部（岡本理事）

①令和5年度会計担当国会議

開催予定日：2023年6月28日（水）19：00～

（会計担当者メールにて調整済み）

開催方法：ZOOM

実施内容：会計業務、マニュアルの変更点、書式等の説明

理事、部長など責任者で参加を希望される方がおりましたら、財務部までご連絡ください。

②会計突合作業

令和5年度4月分：5/10～5/15 リモート突合作業：草谷・杉山・山本・吉野・岡本・川口

③財務部会議

5月16日（火）19：30～Zoom会議 武内・草谷・杉山・山本・吉野・伊井・岡本・川口

④今後の財務部会議予定

6月20日（火）19：30～ リモート予定

(2) 学術部（生田理事）

①本体

本体：中部地区責任者不在

パスマーケットの運用に向け、4月28日に説明会を実施。

東部：第36回学会実行委員と学術部員を兼務しながら学会業務を進めていく

中部：第37回学会の準備作業を行う。演題採択にあたり、人員の不足が課題。

佐野副部長がサポートしながら、部員の補填も進めて行く。

西部：中部地区と連携し演題採択作業を行う。

②高次脳機能障害班

SIG

- ・研修会名：第31回勉強会（基礎的な内容を予定）

開催時期：令和5年7月頃

講師：浅野友佳子氏

場所：Web開催

- ・研修会名：第32回勉強会（実践的な内容を徒弟）

開催時期：令和5年11月頃

講師：未定

場所：未定（対面で実施予定）

モビリティWG：

- ・研修会名：「障害者と高齢者の移動手段に関する考え方と支援方法」（予定）

開催時期：令和5年9月頃

講師：未定

場所：Web開催

③精神障害班

SIG

- ・第1回研修会

開催日：令和5年7月30日（日）

会場：対面開催を予定（ハイブリット試験予定）

内容：大人の発達障害の評価と支援について

講師：飯田妙子氏（聖隷クリストファー大学）

- ・第2回研修会
開催日：令和5年10月（予定）
会場：ハイブリットを検討中
内容：精神科作業療法の個別支援（仮）
講師：宇田英幸氏（埼玉県立精神医療センター）

- ・第3回研修会
開催日：令和6年1月（予定）
会場：対面開催を予定
内容：調整中
講師：調整中

WG：企画運営にメンバーを派遣

- ・県自立支援協議会地域移行部会 研修ワーキング会議
開催日：令和5年5月31日（水）
派遣：岡庭隆門会長 川口恭子副会長
- ・県自立支援協議会地域移行部会 ピアワーキング会議
開催日：令和5年6月6日（火）
派遣：岡庭隆門会長 杉野匠 WG代表

④発達領域班

SIG

- ・スキルアップ研修会
テーマ：発達OTが考える子どもの作業—あそび編—
開催時期：令和5年9月23日（日）
講師：調整中（班内で担当予定）
開催方法：C&Cセンターきぼう（予定）

WG

- ・人材育成研修会
テーマ：特別支援教育について
開催時期：令和5年10月頃（予定）
講師：未定
開催方法：ハイブリット
- ・公開講座
テーマ：地域の関連職種に向けて—ICTについて—
開催時期：令和6年1月頃（予定）
講師：高橋知義氏（株式会社LinkLab 保育所等訪問支援 Switch）（予定）
開催方法：検討中

⑤認知症班

令和5年度より新規部員を3名迎え、7名体制となる。

川村 明広氏（鷹岡病院）

廣野 新 氏（中伊豆リハビリテーションセンター）

岩川 翔太氏（中伊豆リハビリテーションセンター）

SIG：認知症作業療法アップデート研修会

開催日：令和5年8月20日（日）9:30～12:00

講師：三輪 尚人氏（静岡医療科学専門学校）

石切山 淳一氏（静岡リハビリテーション病院）

開催方法：ZOOMを使用したオンライン開催

WG：家族会への参加「すぎなの会のつどい」

令和5年：6月13日、7月11日、8月8日、9月12日、10月10日、11月7日、12月12日

令和6年：1月9日、2月13日、3月5日

上記参加予定

(3) 教育部（秋山理事）

生涯教育

①新人オリエンテーションについて - 終了

開催日：5月21日（日）

参加者数：85名（WEB参加3名 体調不良・育児のため）

初めて Peatix を使用したが大きな問題なし、受付も QR コードを使用し円滑に可能。
 教育部スタッフの負担も減少。

②2023 年度 第 1 回事例報告会（事例報告発表者募集開始）

開催日：8 月 27 日（日）

会場：東中西部対象 WEB 発表会

事例報告発表者募集開始 現在 3 名の申し込みあり（12 名を予定）

③現職者選択研修 身体障害領域

開催日：9 月 23 日（土）

会場：沼津市プラザヴェルデ 対面を基本とし WEB も準備する

今年度は 1 年間ですべての基礎研修が受講できるよう計画している

目標基礎研修修了者数 100 名以上

臨床実習指導者講習（村岡副会長）

第 1 回：7 月 22 日（土）～23 日（日）、WEB 開催

第 2 回：10 月（予定）申し込みは 8 月から開始

累計

静岡県臨床実習指導者：

2020 年度修了者：287 名

2021 年度修了者：212 名

2022 年度修了者：69 名+70 名

合計：715 名（目標数 600 名を達成）

(4) 広報部（大石理事）

①会報誌

OT しずおか 149 号発刊（5 月）

現在 150 号の準備を実施

自助具を作成した小学生にインタビューを行った

②広報誌

Vol. 7 を発刊

テーマ：「健康寿命とは？健康に過ごす秘訣とは？」

県内設置施設・会員へ郵送済み

③ホームページ・SNS

公式 LINE 登録者数：114 名

6 月より無料送信数が大幅に減少し 200 通となるため、料金発生が予測される

ホームページ

よく見られたページ（会員ページ）

1. 新人オリエンテーション 2. 第 1 回事例報告演題登録 3. 第 36 回静岡県作業療法学会

4. Q & A / お問い合わせ

よく見られたページ（一般ページ）

1. お問い合わせ 2. 県士会とは 3. カレンダー 4. 自由研究で自助具を作ろう

5. 役員体制

④部会

6 月 17 日（土）対面にて開催予定

(5) 渉外部（岡庭会長）

渉外活動

日時	内容	対応
令和 5 年 4 月 3 日	専門学校 富士リハビリテーション大学校 入学式 挨拶	会長
令和 5 年 4 月 20 日	第 1 回 JRAT 定例会議（WEB 会議）	会長 村岡副会長
令和 5 年 4 月 26 日	静岡県自立支援協議会 地域移行部会 事務局会議	会長
令和 5 年 5 月 31 日	静岡県自立支援協議会 地域移行部会 研修ワーキング（WEB 会議）	会長
令和 5 年 6 月 2 日	静岡社会健康医学大学院大学 学長対応	会長

令和5年6月6日	静岡県自立支援協議会 地域移行部会 ピアワーキング (WEB 会議)	会長
----------	---------------------------------------	----

(6) 福利部 (齋藤理事)

①東海北陸リーダー育成研修会に関して

- ・今年度は東海北陸リーダー育成研修会が静岡開催 (第9回静岡 OT リーダー育成研修会と同時開催)
- ・開催日: 11月26日 (予備日10月15日)
- ・日程について11月25日は災害対策研修会になる可能性がある。(岡庭会長)
東海北陸リーダー育成研修会を11月26日に変更する。(齋藤理事)
- ・東海北陸リーダー研修会⇒1日 Web で開催
- ・静岡 OT リーダー育成研修会⇒現地参集で開催
- ・テーマは検討中(県士会・職場に求められるリーダーとは、など)
- ・午前10時から講義、昼休憩挟んで講義とディスカッションし16時には終了
- ・講師に日本作業療法士協会長を打診予定
- ・7月中に各県へ案内を送付予定

②しずおかOTトーク

- ・OTトーク: 研修会後の開催を継続していく、3回程度を予定
- ・OTトークのみでの開催は年1回または2回程度を予定
(新人や数年働いた方を対象にして、悩みなどを聴取、10月と2月頃の開催を予定)

③しずおかOTスポーツで交流会

- ・目的: 県士会員相互の交流を図り、親睦を深める
家族参加を可能にし、子育て世代会員の交流の場を作る
- ・フットサルを開催、参加は施設ごと個人で可能
- ・開催日: 9月24日を予定、時間は9:00-12:00

④新人オリエンテーション

- ・5/21開催のオリエンテーションで自己紹介を実施。ご協力ありがとうございました。

(7) 地域事業部 (建木理事)

①一般市民作業療法啓発事業

- ・県下9施設の協力を得た。
- ・高校生施設見学受け入れ対象期間: 2023年7月31日~8月6日
- ・6月末に高校生向けの案内を送付予定

②子どもたちの学習サポート事業

- ・6月末に静岡県内の小学校(487校)へ案内を送付。
- ・自助具作製の動画はすでに作成済み

③スポーツ振興事業

エスパルスハートフルカップ、enjoyフットサル開催予定の為、定期練習会、大会の開催等の活動支援を行う。

④チャレンジ事業

6月7日付けで1件申請あり。

⑤福祉イベント参加事業

ぬまづ福祉まつり開催日: 2023年9月18日(月・祝)
6月から幹事会議に参加予定。

⑥次世代育成事業

出前授業の為の、基本となる授業資料を作成。(協会作成資料を参考に)

⑦フォトコンテスト事業

応募対象を今後OTになってもらいたいため、10代に限定する。
賞金について、金券での支払いは可能か?(現金書留となると高額になる)財務と相談していく。

(8) 東部地区 (岡本理事)

メール網 配信 (登録136名)
8件 配信 (4/22~6/9)

(9) 調査部 (岡本理事)

生活環境支援推進室会議への参加
第18回 静岡生活環境支援推進室 会議

令和5年5月31日 20:00～21:00 リモート

(10) 制度対策部 (生田理事)

- ①第1回 制度対策部研修会 日程調整中
- ②令和6年度の同時報酬改定に向けた情報収集を行っていく
疾患別リハ料を包括する方向で話が進んでいる様子 (時期問わず)
 - ・下半期は意見交換や情報発信が増えるため、共有していくように (岡庭会長)

(11) 地域包括ケアシステム推進委員会 (加納理事)

- ①委員会会議の開催
 - ・5月25日 WEB 会議を開催
 - ・今年度の活動方針を共有し、役割分担を実施。
- ②令和5年度地域包括ケアシステム推進委員会研修会等について
 - ・地域リハ推進リーダー研修会
基礎編 (8月～)
 - ・昨年の動画資料を活用し、オンデマンドによる研修会を予定
 - ・応用編開催前に時期を設定
 - 応用編 (10月)
 - ・東部・中部・西部3か所をWEB でつないだ形での研修会
 - ・主に実践報告とGWを予定
- ③座談会 (年間3～4回)
 - ・事例や実践報告を入れ、報告をもとに情報交換やネットワークづくりを実施する。
- ④地域リハ実践者研修会
 - ・実際の地域支援事業に関するノウハウを学ぶ
 - ・地域共生社会へ向けた内容も含めることを検討
- ⑤地域事業支援会議
 - ・6月出席

(12) 災害対策委員会 (村岡副会長)

- ①第12回静岡災害リハビリテーション研修会
第1候補: 2023年11月25日 (土) 静岡パルシェ会議室 (112名) 予約完了
第2候補: 2023年12月2日 (土)
第11回までは一般向けに開催してきたが、より専門的な内容に移行する予定。
一般公開講座を設ける
講師候補: 阪本真由美先生 (兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科教授)
<https://masakalab.com/study/>

- ②静岡 JRAT 災害対策委員会 合同会議
第2回 WEB 2023年6月8日 (木) 17時30分—18時50分

- ③災害対策委員会
第1回 WEB 2023年6月6日 (火) 19時30分—21時00分
委員1名追加予定 (次回理事会にて承認申請)

(13) 法人管理委員会 (武内事務局長)

- ①役員改選後の変更登記
新理事が決まったため県へ変更登記を致します。(2週間以内)
- ②定期提出書類作成

総会が終了し令和4年度の事業報告および決算が承認されたため、事業報告・決算報告を致します。(事業年度終了3ヶ月以内)

(14) 生活環境支援推進室 (岡本理事)

生活行為工夫情報の活動啓発と事例登録を増やすため「SIG創造塾 (静岡 OT ものづくり研究会) 学術集会」を開催し、その学術集会を通して当事業の啓発と生活行為工夫情報の事例登録につなげている。

運営メンバー: 林正春・秋山恭延・大庭健嗣・金子智治・青島健太・鈴木崇也・増田昌行
岩本亮・佐藤秀樹・岡本博行

- ①日本作業療法士協会 生活環境支援推進室 生活行為工夫情報
ブロック運営会議 参加

令和5年5月23日 19:00～21:00 リモート

参加: 林正春・大庭健嗣・岡本博行

②第 18 回（令和 5 年度第 2 回）静岡生活環境支援推進室会議

令和 5 年 5 月 31 日 20:00～21:00 リモート

- ・令和 5 年度生活行為工夫情報の活動について
- ・第 36 回静岡県作業療法学会 活動紹介へのエントリー
- ・学術集会の開催について

③日本作業療法士協会 生活環境支援推進室 生活行為工夫情報

令和 5 年度 第 1 回 中部ブロック運営会議

令和 5 年 6 月 23 日 19:00～ 予定

(15) 事務局（武内事務局長）

①県士会員数：1,701 名（5 月 31 日現在）東部 562 名・中部 432 名・西部 707 名

②新規入会者： 16 名

③会費納入状況

2023 年度会費納入者 818 名 コンビニ払い 818 名

（5 月 31 日現在）納入者数 会員 48%

④ZOOM 利用申請（各部局）5 月 11 件

⑤OT 協会より 2023 年度パンフレット案内（別紙参照） 必要部局は FAX にて依頼

高校生向け資料の案内について 問い合わせ先

制作広報室 E-mail public-relation@jaot.or.jp

⑥日本作業療法士協会組織率対策委員会

5 月に配信されたアンケートについて、皆様ご協力をいただき誠にありがとうございました。

- ・令和 5 年度第 2 回委員会：6 月 27 日開催予定（オンライン）

(16) 総務部（武内事務局長、大塚理事）

①永年会員

広報は会報誌やメール網で周知をする。

②クラウドストレージ（Everydays）

1TB（2 万円）で予算計上していたが、スタータープランの 200GB（8 千円）で開始。

必要に応じバージョンアップ検討。

今後、部員や学会運営でも活用できるよう検討（権限等の運用ルールが必要であり準備中）

Dropbox の使用方法はバックアップ機能とするかなど検討する。

共有するときはチェックイン、個人で編集するときはチェックアウトを使用していく。

同時編集ができないことやエラーを防ぐため、編集時はチェックアウト、チェックインで対応すること。ファイルをダウンロードして編集することは禁止。

Everydays のマニュアルをファイルに保存してあるため必要時は参照するように。

③協会員＝士会員

会員個人情報の取扱いの覚書の締結について協会から文書が来ている。

昨年の総会にて会員へは周知しているため会長に署名を依頼。

当会の定款の変更は次年度行う（2/3 の賛成議決が必要）。

④施設代表者会議（2023 年度）

開催時期：昨年は 1 月末だった。11 月～1 月に開催し、半年後の学会で進捗を

再度報告し合うような 2 段階の企画も検討したい。

形式：オンライン開催（人数を集めることを優先）

内容：昨年は職場のマネージメントであった。話足りない部分を取り扱う。

グループを領域ごとに変更しファシリテートはなしと考えている。

講義と GW として、講師は村山幸照氏を候補。管理者向けに良いテーマ

となりそう。

（意見）

- ・情報提供、情報共有に適した開催時期、内容を検討していく必要があるのではないか。

つながりを増やしていくことを目的に対面形式で地区ごと近隣施設との意見交換の場を設けていくことも検討してはどうか（加納理事）

- ・東海北陸リーダー研修と開催時期やテーマが類似している、検討が必要ではないか（大石理事）

⑤物品管理、借用について

全て借用物品としていく。返却を確認できるようなシステムも検討。

(17) 第 36 回静岡県作業療法学会（岡本理事）

①紹介シリーズご協力ありがとうございました

「部局紹介」17 部局 *部局紹介時に「県士会組織図」を拝借いたします
 「施設紹介」53 施設（東部 23 施設・中部 11 施設・西部 19 施設）
 「活動紹介」7 団体

②学会ホームページ挨拶動画（学会ホームページの掲載）

岡庭県士会長より学会開催のご挨拶 6/10 に撮影
 第 36 回学会会期中に第 36 回学会ホームページにて配信します

③学会申し込み

学会申し込みが 5 月 8 日（月）から開始しております。
 ぜひ事前参加登録をお願いいたします。
 同職場の方やお知り合いの方にもお声掛けください。
 現在 100 名ほど事前登録済み

④学会誌発送 5 月下旬発送済み（県士会会報誌に同封）

⑤会議の実施（web 会議 *実行委員会対面）

実行委員会		学術局		運営局		事務局	
①4/11	①②/6	①5/24	①③/14	①5/18	①③/14	①5/13	①③/17
②5/10	②③/6	②6/14	②④/11	②6/15	②④/12	②6/17	②④/14
③6/6	③④/3	③7/12	③⑤/9	③7/13	③⑤/10	③7/15	③⑤/12
④7/4	④⑤/1	④8/9	④⑥/6	④8/16	④⑥/7	④8/19	④⑥/9
⑤8/1	⑤⑥/29	⑤9/13	⑤⑦/4 予	⑤9/14	⑤⑦/5 予	⑤9/30	⑤⑦/7 予
⑥9/7	⑥⑧/26 予	⑥10/11		⑥10/12		⑥10/21	
⑦10/3		⑦11/15		⑦11/16		⑦11/18	
⑧11/7		⑧12/13		⑧12/14		⑧12/16	
⑨12/6		⑨1/17		⑨1/18		⑨1/20	
⑩1/11		⑩2/14		⑩2/15		⑩2/17	

【第 36 回静岡県作業療法学会 概要】

□学会テーマ：「実現への挑戦」～静岡と作業の魅力を発信～

□開催期日と開催方法

2023 年 7 月 1 日（土）～7 月 17 日（月・祝） 17 日間 オンデマンド開催

□企画

基調講演・特別講演・教育講演・一般演題（口述・ポスター）・シンポジウム・鼎談
 施設紹介・県士会部局紹介・活動紹介 など

□学会参加費

OT 協会員・県士会員：5,000 円 非会員：7,500 円 他職種：6,000 円

作業療法学生：1,000 円

*参加登録をした参加者にログイン ID を渡す

1) 学会企画

①基調講演 秋山 恭延先生（浜松医科大学附属病院） 学会長との対談も含む

講演テーマ：「挑戦と決断」

②特別講演 黒澤 淳二先生（ハートフリーやすらぎ 前：大阪発達総合療育センター）

講演テーマ：実現への挑戦

ー重い障害のある子どもや人たちと家族・支援者の本人主体のリハビリテーションー

③公開講座 杉山 浩太さん

（駿府の工房 匠宿 館長 元：Jリーガーエスパルス）

講演テーマ：挑戦し続けるために～魅力ある静岡でプロ選手、会社員を経験して～

④教育講演

領域	氏名	所属
身体領域	友利 幸之介先生	東京工科大学
精神領域	岩根 達郎先生	京都府立洛南病院
発達領域	酒井 康年先生	社会福祉法人からしだね うめだ・あけぼの学園
老年期領域	小川 真寛先生	神戸学院大学

⑤シンポジウム

地域包括ケアシステム委員会コラボ企画

「地域包括ケアシステムから地域共生社会へ ～作業療法士にできること～」

シンポジスト（5名）				
加納彰先生	長田英喜先生	山田京子先生	明石幸子先生	佐々木直美先生

⑥鼎談（ていだん）企画

Our Times（アワータイムス：ぼくらの時代） 3人でテーマに沿って座談する

テーマ	鼎談者		
子育て	石井隼氏	笹原裕美子氏	赤池裕美氏
ライフワークバランス	齊藤洋平氏	藤田さより氏	伊海友雪氏
OTの魅力	秋山尚也氏	大石裕也氏	山本洋人氏
OTのキャリア	佐藤佑輔氏	石切山淳一氏	小野安咲子氏
多職種（他職種からみたOT）	富士市北部包括支援センター 内田理恵氏（センター長・介護支援専門員 山田亜希子氏（看護師）		松尾祐介氏

⑦一般演題

演題採択「24演題」（口述21演題・ポスター発表3演題）

これから発表者より事前撮りをお願いする

⑧学会企画 紹介シリーズ

下記の内容を項目ごとに分け、PDF1ページで紹介をしていただく企画 申し込み制

- ・施設紹介：各所属の特徴やOTの活動の紹介など、求人に繋がる情報なども可
- ・団体・活動紹介：SIGや任意の学術団体など活動を紹介し 研修会案内も可
- ・県士会部局紹介：県士会の活動を広く周知 各部局の活動の参加や部員募集や繋がる見込みあり

（18）第37回静岡県作業療法学会（大塚理事）

①第2回5役会議を開催。（令和5年5月31日：県士会事務局）

1) 実行委員の選出を進めている

主要となる人選は概ね完了している。

中部地区に地区メールで実行委員の募集を配信

2) レセプションについて

コロナ前のような集合でのレセプションの開催を念頭に進めていく。

開催方法などは現状に合った形を検討。

（福利部と連携して進めていく）

3) 学会の位置付け

これまで学会は会員の参加・会員のための比重が高かった。

県士会の学会の位置付けとして「一般市民への作業療法の啓発」の意味合いも大きく、また37回学会のコンセプトとしても「共生社会」をテーマとしている。そのため知名度の高い方に公開講座を依頼して、子育て世代の方々をメインターゲットに、学会に多くの市民に足を運ん

でいただき、作業療法や共生社会を知ってもらうためのイベントとしていきたい。

公開講座

第1候補：斎藤慎二（お笑い芸人・ジャングルポケット・高校などで学生時代のいじめられた話を講演されている）

第2候補：ゴルゴ松本（お笑い芸人・命の授業・刑務所などで更生事業として講演されている）

第3候補：山口達也（元 TOKIO メンバー・依存症治療後、企業・講演事業などを実施している）

6月8日時点では斎藤氏・ゴルゴ氏は所属事務所の吉本興業へ問い合わせ実施。ゴルゴ氏に関して、料金は80万円+交通費との返答あり

山口氏の関係者にも連絡実施。質疑応答込みで80分の講演。30万円～。その他 ZOOM 有無、社内用アーカイブ有無などで料金変動することのこと。

料金的な面からも山口氏を第一候補として進めていく

②学会組織について

これまでの経験者も含め、5役が依頼を進めている。

快諾いただける方も少なく、公募を進めている（地区メールでの配信依頼済み）

併せて会員数の多い施設への直接の依頼が必要。（中部地区の名簿を参考に進めていく）

③今後の予定

- ・第3回5役会議開催予定（6月30日）
- ・財務担当者会議への参加
- ・学会資金移動の実施
- ・後援依頼先の選出と依頼
- ・企画会議の開催
- ・HPの立ち上げ準備中
- ・総会も同時に行えるように調整を図っていくように（岡庭会長）

（18）2023年度第1回協会長・都道府県士会長会議について、別資料参照

3) 報告第3号 その他

- ・議事録作成のため、理事会資料の提出日を理事会前日（金曜日の正午）に変更している。今後ご協力お願いします。（武内事務局長）
- ・今年はシズケアかけはし（医師会の企画活動であるため、3年予定）最終年度の予定。マニュアル動画を作成して啓発に向けて動いていく。ご協力お願いします。（加納理事）
- ・MTDLP研修会予定（稲葉理事）
- ・令和5年度第3回理事会
（候補日）：8月土日で日程調整していく

令和5年度理事会開催予定日および開催日

	開催日・候補日		備考	主な行事
第1回	4月	23日（日）	総会資料確認	
第2回	6月	11日（日）（総会10日 学会）	（拡大理事会）	48委員会10日 （協会総会5/27） 17日18日PT学会
第3回	8月	12日（土）13日（日）19日（土） 20日（日）		9月10日48委員会
第4回	10月	2日 16日 22日 23日 29日		
第5回	12月	3日 4日 16日 23日 24日	拡大理事会	東海北陸9日10日（岐阜）忘年会？ 48委員会
第6回	2月	3日 4日 10日 11日 17日 18日 24日 25日	予算案	
臨時理事会	3月	2日 3日 10日 16日 17日 23日 24日	年度末の会計	9日47委員会

9. 議長は以上をもって議事は終了した旨を述べ、午後4時2分、閉会を宣言した。

以上の決議を証するために、この議事録を作成し、議事録署名人が署名・押印をする。

議事録作成者 市川志帆 坂中里歌